

## 鍋岡製畳所 環境行動計画

### 取 組 方 針

鍋岡製畳所は、『日頃の小さな工夫の積み重ねが、大きな技術の改善につながる』ことをモットーに、畳の製造販売業をしています。

また、当社の事業活動を進めていく中で、環境保全が重要課題の一つであることを認識し、地球環境との調和、地域社会との融和を図りながら進歩・発展していくことを目指していきます。このため、私たちは事業活動に伴う環境への負荷を少なくするために、以下の取組みを社員一丸となって推進します。

①事業活動に伴う省エネルギーと省資源（紙使用量の節減）

②製造部門、事務部門における廃棄物の削減及びリサイクルの推進

この方針に基づいて、社員一人ひとりが自主的に環境保全活動に取り組むために、取組方針と取組目標及び具体的な取組内容を全社員に周知します。

平成 29 年 2 月 28 日

鍋岡製畳所

代表取締役 鍋岡 一好

### 3. 環境負荷の低減目標

30年度に向けての環境負荷の低減目標は、次のとおりです。(数値的な低減目標についての基準年度は、いずれも28年度です。)

【目標1】二酸化炭素の総排出量を2%削減する。



【目標2】廃棄物の適正な管理を行い、廃棄物の削減とリサイクル推進に努める。

【目標3】コピー用紙使用量を1%削減する。



### 4 環境保全に向けた具体的な取組

【取組1】二酸化炭素総排出量の削減

- ① 昼休みと休憩時には、使用していない機械の電源を切る。
- ② 加熱炉の温度を適正温度に設定する。
- ③ 作業効率の改善により残業時間を少なくする。
- ④ 照明のカバーは月一回以上清掃する。
- ⑤ エアコンを使用するときは、サーキュレーター等を併用し空気を循環させる。
- ⑥ エアコンのフィルターを月一回以上清掃する。
- ⑦ エアコンの室外機の清掃、また室外機の周辺に物を置かない。
- ⑧ 夏の冷房時の室温は28℃を目安にする。
- ⑨ 冬の暖房時の室温は20℃を目安にする。
- ⑩ ウォームビズ（重ね着や膝掛使用等）に取り組む。

【取組2】廃棄物排出量の削減、リサイクルの推進

- ① 廃棄物の分別仕様を再検討し、置場を整備する。
- ② 廃棄物管理票（マニフェスト）の管理を徹底する。
- ③ 不良品、スクラップ製品の発生状況を記録し、提示する。
- ④ ウェス、手袋は使用限度を定め、無駄に廃棄しない。

【取組3】コピー用紙使用量の削減

- ① 両面印刷、両面コピーを徹底する。
- ② 使用済み用紙の裏面を利用する。
- ③ リサイクル用紙を購入する。
- ④ 書類、資料の電子データ化を進める。

## 5. 環境行動計画の実施体制

この環境行動計画に基づき環境保全活動を効果的に実施するため、環境保全活動の責任者が中心となって、1年ごとに取組目標の進捗状況と具体的な取組みの実施状況をチェックします。